

地域・社会の発展のために

● 多文化共生を応援

海外送金サービスをご利用のお客さま向けに、9言語に対応した「海外送金アプリ」を提供しています。このアプリを通じた地域情報の発信を主な目的として、外国人が多く暮らす地方公共団体と多文化共生の推進に関する協定を締結しました。これに伴い、当該地域にお住まいの方向けに、暮らしの情報や災害情報などを多言語で発信しています。

セブン銀行が多文化共生に関する協定を締結した自治体(2018年3月末現在)

2016年9月	愛知県名古屋市
2017年2月	岐阜県可児市
3月	愛知県
4月	神奈川県
5月	神奈川県川崎市
10月	東京都新宿区

※ 2018年3月には長崎県大村市と「観光推進に関する協定」を締結。

Voice

「日本で生活する外国人の方の生活を、もっと便利に」 Seven Bank is your partner in Japan!

海外送金サービスをご利用されるお客さまの声から、日本に住む外国人の方が、さまざまな「不」(不安、不便、不満)を抱えながら生活していることがわかりました。少しでもその「不」が軽減できればという想いから、地方自治体と連携して海外送金アプリによる多言語での情報発信を始めました。今後も、官民連携を図り、事業活動を通して多文化共生の実現に、少しでも貢献できればと思います。



海外送金推進部 山田 敦子

● 認知症サポーターの育成

従業員の認知症に対する理解を深め、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせるまちづくりを支援するため「認知症サポーター※」の育成に取り組んでいます。現在86名が認知症サポーターの資格を取得し、地域社会の安心・安全に貢献しています。

※ 認知症について正しく理解し、認知症の方やご家族を温かく見守り支援する応援者。

● 地域のボランティアに参加

東京都千代田区に事業所を置く企業とその従業員が協働し、地域貢献活動に取り組む「ちよだ企業ボランティア連絡会」に参加しています。良き企業市民として、地域社会とのコミュニケーション強化を図るものです。

2017年度は、特別養護老人ホームでのボランティアや、区役所で行われた福祉まつりなどに参加しました。



サンタボランティア

● 「森の戦士ボノロン」への協賛

2005年6月より、読み聞かせ絵本「森の戦士ボノロン」に協賛し、偶数月に毎号約100万部をグループ会社のセブン-イレブンやデニーズ、ファミリー、ヨークベニマル、セブン銀行有人店舗などで配布しています。

この絵本は、読み聞かせを通じて生まれる子どもの「なぜ?」「どうして?」が親子のコミュニケーションにつながることを期待して発行されています。



©NSP2005、©ボノロンといっしょ。2007

Topics

全国2,799カ所の児童館に読み聞かせ絵本「森の戦士ボノロン」を寄贈

セブン銀行では、2011年より社会貢献型キャッシュカードを発行しています。これは、「森の戦士ボノロン」がデザインされたキャッシュカードを一枚発行するごとに100円をセブン銀行が拠出し、全国の児童館に絵本を寄贈するものです。

2017年度は54,783人のお客さまにボノロンキャッシュカードを選んでいただき絵本を製作し、全国2,799カ所の児童館に絵本を寄贈しました。

2018年4月には、目黒区平町児童館(東京都)で絵本の贈呈式を行うとともに、集まった子どもたちに大型絵本を使った読み聞かせを行いました。



● 被災者・被災地の支援に向けた活動

地震や台風などで被災された方々を支援する募金活動を実施しています。セブン銀行WEBサイト内に特設ページを設け、お客さまや従業員からの募金を受付けています。

また、グループ全体の取組みとして、被災者の生活を支え、被災地の復興を支援する活動を継続して行っています。

災害名	時期	募金額	お届け先
台湾東部地震	2018年2月	112,250円	花蓮県(台湾)

● セブン銀行クリック募金

セブン銀行WEBサイトでは、セブン銀行がお客さまのクリック回数に応じた金額(1クリック=1円)を寄付する「クリック募金」を実施しました。

募金名称	時期	募金額※	お届け先
音声ガイダンスサービス 知って!広めて!キャンペーン	2017年12月	578,989円	ラジオチャリティ・ミュージックソン (ニッポン放送など主催)

※ 募金額は、クリック募金に加えセブン銀行口座をお持ちのお客さまや従業員からの募金などの合計額です。「音声ガイダンスサービス 知って!広めて!キャンペーン」については、音声ガイダンスのご利用回数に応じた寄付金拠出も含まれています。